

# 事業報告書

平成 27 年度



社会福祉法人聖啓会

特別養護老人ホーム菜の花

ショートステイ菜の花

デイサービス菜の花

居宅介護支援事業所菜の花



## 目次

法人活動報告 .....	1
特別養護老人ホーム菜の花 事業報告 .....	2
相談業務 .....	4
支援業務 .....	6
機能訓練 .....	7
栄養業務 .....	8
介護業務 .....	11
全体行事 .....	14
その他の行事 .....	14
ユニット行事 .....	14
ボランティア .....	15
倶楽部 .....	16
ショートステイ菜の花 事業報告 .....	18
デイサービス菜の花 事業報告 .....	20
居宅介護支援事業所菜の花 事業報告 .....	22
医務計画（健康サポートセンター報告） .....	23
ボランティア受入報告 .....	24
消防・防災 事業報告 .....	26
寄付・寄贈 報告 .....	27
平成 27 年度 苦情対応報告 .....	28
内部研修報告 一覧 .....	29
外部研修報告 一覧 .....	32



# 法人活動報告

## 理事会審議事項

開催日	種別	No.	議題
H27. 5. 21 第一回理事会	報告事項	第 1 号	理事長専決事項・これまでの経緯
	議案	第 1 号	平成 26 年度 監事監査報告・事業報告及び決算報告
	議案	第 2 号	就業規則変更
	議案	第 3 号	育児・介護休業規程変更
	議案	第 4 号	給与規程変更
H26. 9. 19 第二回理事会	報告事項	第 2 号	理事長専決事項・これまでの経緯
	議案	第 5 号	平成 27 年度第 1 次補正予算
	議案	第 6 号	給与規定変更
	議案	第 7 号	運営規程・利用契約書変更
	議案	第 8 号	就業規則変更
	議案	第 9 号	給与規定変更
H27. 3. 24 第三回理事会	報告事項	第 3 号	理事長専決事項・流用
	報告事項	第 4 号	監査報告（助言のみ）
	報告事項	第 5 号	理事長専決事項・これまでの経緯
	議案	第 10 号	平成 27 年度第 2 次補正予算
	議案	第 11 号	平成 28 年度予算・事業計画
	議案	第 12 号	就業規則・給与規程変更
	議案	第 13 号	デイサービス菜の花定員変更

# 特別養護老人ホーム菜の花 事業報告

## 1 施設運営の方針

### <ご利用者対応指針>に関する報告

- ① 身体拘束…………… 一人もなく経過。 毎月委員会の中で身体拘束要因対象者に対し対応方法を検討した。
- ② 生活環境…………… 介護サポートの職員が各フロアで特色を出し環境を整えた。又、葉植物を配置。又、手造りのテーブルや高さを調整した。南側のベランダにお花のプランターを配置し各居室からも眺められるようにした。静岡県花緑コンクールで入賞。
- ③ 排泄援助の個別化 …… 毎月排泄委員会で討議し、下剤ゼロを目指し食物繊維（サンプアイバー）の使用を開始した。
- ④ 食形態…………… 管理栄養士が主体となり担当者会議と摂食委員会の場で検討している。給食会議では委託業者と打ち合わせを実施。
- ⑤ 入浴時間…………… 殆どの方が日中でも満足されて居られる様子。
- ⑥ 認知症…………… フリーダムを活用し搭載のメニューを駆使し進行予防のレクを実施した。
- ⑦ 健康管理…………… 嘱託医は毎週2回の回診と看護師による健康サポート部が毎日の健康管理・健康診断・緊急時に対応。今期も感染症（インフルエンザ）は1名（入院）であった。幸い拡大はしなかった。感染性胃腸炎の発症はゼロであった。

### <職員処遇指針>に関する報告

- ① 人財…………… として大切に育てましたが、16名が退職。現在84名（パート含）で運営。育てても残念ながら他施設との賃金格差があり退職を余儀なくされる。
- ② ワークライフ…………… 職員一人一人のライフスタイルの中で勤務。シフトは48に分けている。
- ③ 福利厚生…………… 忘年会、秋祭り、など各行事の際等、職員間の交流を図っている。
- ④ 外部、内部研修…………… 別紙研修一覧表参照。

### <地域や関係機関との連携>に関する報告

- ① 協力病院との連携 …… 緊急搬送は別紙参照。相談員、ケアマネとの相互の連携を図った。
- ② 地域の行事の参加 …… 4月 河川の清掃(町内行事)  
10月 白髭神社祭り  
11月 烏帽子山祭り  
1月 内瀬戸町内会 組長会
- ③ 地域町内会に加入 …… 4月より加入
- ④ 地域防災拠点…………… 藤枝市特別養護老人ホームの施設長会で福祉避難所協定を結ぶ。
- ⑤ 地域交流室…………… 解放している。入居者の方と地域、ご家族との食事会など。地域の方の見学の際にお茶のおもてなしをしている。作品展の開催時近隣の方々、ご家族に解放。
- ⑥ ボランティア…………… 受け入れ状況は別紙参照
- ⑦ 関連施設の勉強会 …… 藤枝市立総合病院主催の勉強会に参加
- ⑧ 施設主催…………… イベントを地域に発信。秋祭りの際はチケット570枚発行。

- ⑨ 「菜の花だより」…… 毎月発行。ご家族、関連施設に発送。
- ⑩ ホームページ……… 毎月更新。
- ⑪ 地域の学校……… 青島小学校児童との交流会を開催し世代間交流を図った。計6回
- ⑫ 自然との触れ合い…… 外出レクは別紙参照
- ⑬ 地域の名産……… 名物を取り入れた献立は栄養事業報告参照。
- ⑭ 地域のレストラン…… レストランやお寿司屋など外食レクは今年は実施できなかった。

## 2 平成27年度の評価及び来期の課題

開設4年目で計画以上の内容で運営できました。

人財は施設運営の要であります。定着率を上げる為の対策を講じて行きます。個人面接は各ユニットのリーダーが実施。職員が安心して働けるよう地域の施設との賃金格差に対応できる様にしていきます。昨年からの処遇改善交付金により収入は上がったが、全国的であり、施設での処遇が改善されては居らず、今後も他施設に転職する職員が出るのを恐れている。賃金だけでなく、職場風土の利点を生かし、遣り甲斐のある職場にしていきたい。

<5年目に向けて>

- ① 介護のスキルUPを図る。
  - ・ユニットリーダーの育成→マネジメントスキルアップを図る。目標管理
  - ・内部研修を充実させる→毎日12時30分～13時まで。講師は職員
  - ・ユニットケアの実践→企画運営をユニット単位で任せる。(ユニット費の設定)
  - ・受け持ち制を実践→介護職員と入居者との信頼関係を深める。
  - ・口腔ケアの充実→口腔ケア研修計画
- ② 職員の満足度を上げる。
  - ・福利厚生を充実→職員間のコミュニケーションを良好にする(ボーリング大会等)
  - ・遣り甲斐感→処遇改善。目標管理(自分の目指す事を明確にする)
  - ・心の健康づくり→(面接、相談窓口を作る)
- ③ 世代間交流を図る→青島小学校との交流を継続する。
- ④ 研修生の受け入れ→ヘルパー2級研修 社会福祉士、警察学校、介護福祉士
- ⑤ 入居者の生きがい、楽しみが充実できるプランを立てる。教養娯楽費の有効活用を図る
  - ・倶楽部活動の充実を図る
  - ・外出の機会を多く持つ
  - ・ボランティアの協力を得る
  - ・「美味しい」、「楽しい」、「嬉しい」、時を企画運営。



## 相談業務

### 受入報告

在宅での介護をしておられるご家族が、様々な理由により、介護が困難になったり、一人暮らしの高齢者が、介護が必要となり、日常生活が困難になった場合など、優先入所指針に基づいて、入所の必要性の高い方から優先入所検討委員会を設けて随時入所手続をして参りました。

### 支援報告

入所されたご利用者さまが長期に生活できる施設として安心快適にお過ごしいただけるよう、できるだけ支援をしました。また、必要に応じて受診手続きの支援をしました。

また、ご利用者様やご家族からの相談を受け、支援したり、ご利用者の状況等についてご家族に密に報告・連携を取らせていただきました。

### 相談内容報告

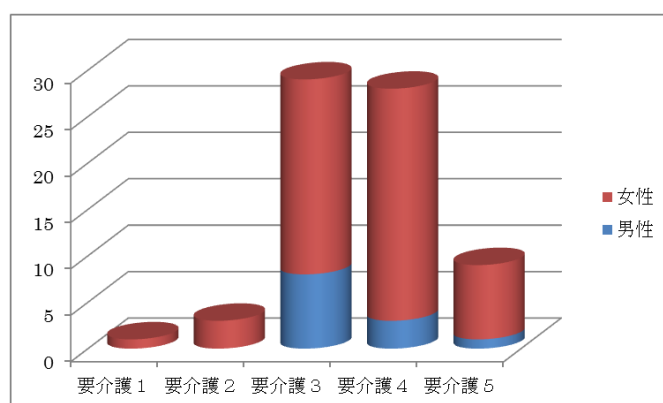
1. 常にご利用者様の心身の状況・その置かれている環境等の明確な把握に努め、ご利用者様またはご家族様に対し、相談に適切に応じると共に必要な助言そのほかの援助に努めました。
2. ご家族様との「連携」を充実させ、必要な助言・援助を行うことに努めました。
3. 優先入所制度の円滑な運用に努力しました。

### 延利用者数・平均介護度・稼働率

摘要	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
延利用数	2,075	2,126	2,072	2,134	2,124	2,071	2,138	2,073	2,115	2,146	1,957	2,134	25,165
うち男性	343	339	330	313	338	360	353	357	366	365	319	341	4,124
うち女性	1,732	1,787	1,742	1,821	1,786	1,711	1,785	1,716	1,749	1,781	1,638	1,793	21,041
平均介護度	3.623	3.656	3.632	3.651	3.607	3.576	3.588	3.582	3.599	3.585	3.581	3.593	3.44
うち男性	3.752	3.566	3.545	3.415	3.411	3.417	3.439	3.42	3.413	3.405	3.455	3.455	3.7
うち女性	3.597	3.673	6.648	3.692	3.644	3.609	3.618	3.616	3.638	3.622	3.606	3.62	3.38
稼働率	98.8%	98.0%	98.7%	98.3%	97.9%	98.6%	98.5%	98.7%	97.5%	98.9%	96.4%	98.3%	98.22%

### 要介護度別入居者数

介護度	女	男	総計
要介護1	1		1
要介護2	3		3
要介護3	21	8	29
要介護4	25	3	28
要介護5	8	1	9
総計	58	12	70



### 保険者別入居者数

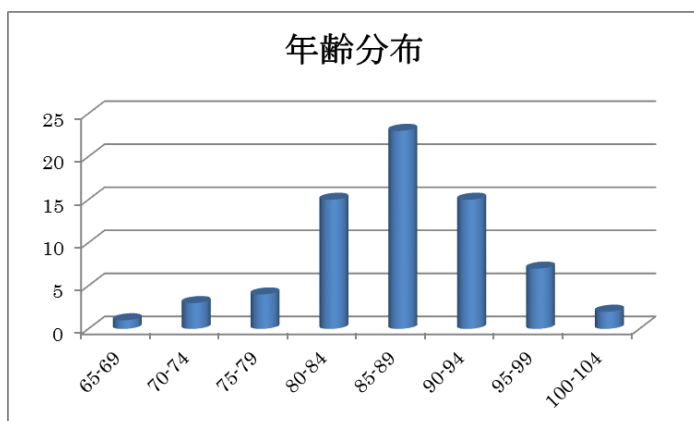
保険者名称	女	男	総計
吉田町	2	1	3
焼津市	9	1	10
川根本町	2		2
島田市	2		2
藤枝市	42	10	52
牧之原市	1		1
総計	58	12	70





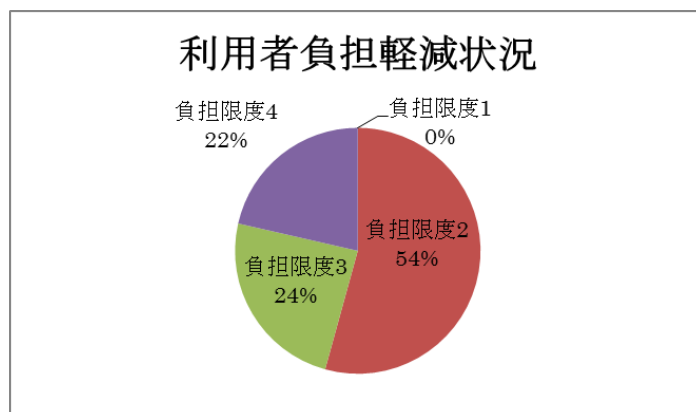
### 年齢分布

年齢	女	男	総計
-69		1	1
70-74	3		3
75-79	3	1	4
80-84	13	2	15
85-89	18	5	23
90-94	12	3	15
95-99	7		7
100-	2		2
総計	58	12	70
年齢	女	男	総計



### 利用者負担軽減状況

負担段階	人数	割合
負担限度 1	0	0.00%
負担限度 2	38	54.29%
負担限度 3	17	24.29%
負担限度 4	15	21.43%



### 社会福祉法人等利用者負担軽減

負担段階	人数	割合
社福減免	7	10.00%

### 優先入所検討委員会 開催状況

開催回	開催日	決定人数
第 34 回	H27. 4. 2	5 名
第 35 回	H27. 4. 23	4 名
第 36 回	H27. 6. 18	5 名
第 37 回	H27. 7. 30	5 名
第 38 回	H27. 8. 25	3 名
第 39 回	H27. 11. 5	4 名

開催回	開催日	決定人数
第 40 回	H27. 12. 10	7 名
第 41 回	H28. 1. 26	6 名
第 42 回	H28. 2. 18	2 名
第 43 回	H28. 3. 17	2 名
第 44 回	H28. 3. 24	1 名

## 支援業務

支援計画（ケアプラン）の作成を行いました。

概ね6ヶ月ごと、状態に変化がある場合はその都度、担当者会議を開催し、支援計画の見直しをしました。その人らしさを重視した個別性のある計画を心掛けました。

また、介護保険の認定がスムーズにおこなわれるよう、認定調査の立ち合いをしました。

新規入所者数 25名

退所者・内訳

総退所者数	看取り	転院	自宅	その他
23名	17名	3名	1名	2名

## 機能訓練

利用者様・ご家族様の意向を尊重しながら、身体機能の維持・向上を目指し、下記の事業を実施した。

- ・個別機能訓練計画書の作成
- ・個別訓練（歩行訓練、立ち上がり訓練、立位保持訓練、座位保持訓練、移乗訓練、マッサージ、関節可動域訓練、車椅子散歩等）
- ・集団訓練（ラジオ体操・TV体操・リハビリ体操）
- ・担当者会議への出席
- ・委員会、各行事への出席

### 月別訓練実施延人数

4月（個別訓練 135名、集団訓練 166名）

5月（個別訓練 182名、集団訓練 146名）

6月（個別訓練 162名、集団訓練 193名）

7月（個別訓練 144名、集団訓練 189名）

8月（個別訓練 151名、集団訓練 213名）

9月（個別訓練 139名、集団訓練 194名）

10月（個別訓練 161名、集団訓練 193名）

11月（個別訓練 136名、集団訓練 162名）

12月（個別訓練 150名、集団訓練 188名）

1月（個別訓練 157名、集団訓練 191名）

2月（個別訓練 143名、集団訓練 239名）

3月（個別訓練 162名、集団訓練 261名）

- ・今後は、入所者様に更に楽しい時間を過ごしていただけるよう、誕生会を兼ねた音楽クラブ、他のクラブ活動や各ユニットの行事などにもできるだけ参加していきたいと考えています。

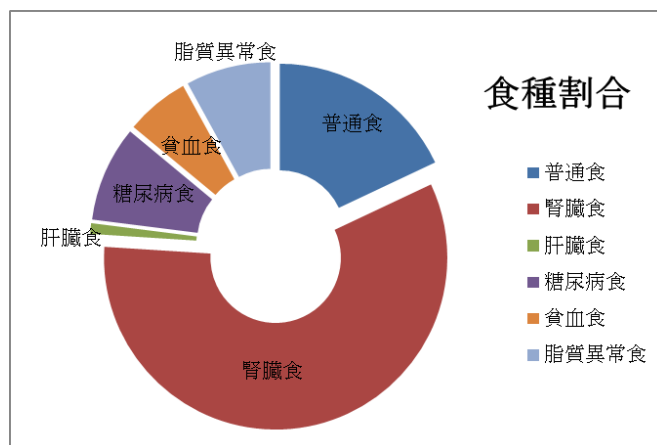


## 栄養業務

栄養ケアマネジメントを実施しました。施設ケアプランに基づき、栄養計画書を作成し、定期的に評価、状態の変化に合わせて見直しを行いました。また毎食、心が伝わるようなおいしいお食事を提供できるように給食委託業者の指導を行いました。それぞれの食形態について、技術向上の努力も日々行っております。引き続き、楽しく食事ができる工夫をしていきます。

### 1、食種（H28.3.15 現在）

食種	食数（人）	割合（％）
普通食	8	12
腎臓食	45	64
肝臓食	2	3
糖尿病食	8	12
胃潰瘍食	0	0
貧血食	3	4
脂質異常食	4	5
痛風食	0	0
脾臓食	0	0
合計	70	100



### 2、食形態（H28.3.15 現在）

	形態	食数（人）	割合（％）
主食	米飯	27	39
	軟飯	24	34
	全粥	16	23
	ソフト粥	3	4
	合計	70	100

	形態	食数（人）	割合（％）
副食	常菜	32	46
	一口大	18	26
	やわらか	14	20
	ソフト	6	8
	合計	70	100

※その他、個別対応食、ハーフ食、ターミナル食、禁止食など入居者様個人の状況に合わせて提供

### 3、栄養給与目標量（H27年度）

	エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
	k g	g	％	m g	m g	μ g	m g	m g	m g	g	g
男	1600	65	20~25	700	7	800	1.2	1.3	100	8.0	19
女	1350	55	20~25	600	6	650	0.9	1.1	100	7.0	17

### 栄養給与量（H27年度）

エネルギー	たんぱく質	脂質エネルギー比	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食塩相当量	食物繊維総量
k g	g	％	m g	m g	μ g	m g	m g	m g	g	g
1542	57.8	23.3	614	8.0	1010	1.21	1.23	96	8.2	12.4

#### 4、行事食

4月	2日	全ユニット	開設記念日
5月	1日	全ユニット	おやつ かしわ餅提供
	5日	全ユニット	こどもの日献立
	14日	全ユニット	かつおのたたきを提供
6月	12日	デイサービス	デイサービス開設記念日お祝い膳
	7日	全ユニット	七夕献立
7月	24日	全ユニット	土用の丑の日献立
	21日	ショート	流しそうめん
8月	6.7.17.19日	特養、デイサービス	流しそうめん
9月	6日	全ユニット	敬老会お祝い膳
	17日	全ユニット	おやつ おはぎ提供
	19日	全ユニット	菜の花まつり
	25日	全ユニット	秋の味覚献立
	30日	全ユニット	秋の味覚献立
10月	22日	全ユニット	秋の味覚献立
	30日	全ユニット	秋の味覚献立
	30日	全ユニット	おやつ ハロウィンの南瓜プリン提供
11月	2日	全ユニット	秋の味覚献立
	16日	全ユニット	秋の味覚献立
12月	4.10.16.25日	全ユニット	にぎり寿司実演
	24日	全ユニット	クリスマス献立（洋食）
	25日	全ユニット	クリスマス献立（和風）
	31日	全ユニット	年越しそば
1月	1～3日	全ユニット	おせち料理
	7日	全ユニット	七草粥
	29日	全ユニット	にぎり寿司提供
2月	3日	全ユニット	恵方巻き
	14日	全ユニット	おやつ 手作りバレンタインのお菓子
	25日	全ユニット	にぎり寿司
	29日	全ユニット	うるう日（赤飯）
3月	3日	全ユニット	ひなまつり献立
	7日	全ユニット	春のお楽しみ献立
	18日	全ユニット	おやつ ぼたもち提供
	30日	全ユニット	にぎり寿司

季節に合った献立にするようにし、食欲が増すような工夫をしました。また料理の温度にも注意し、よりおいしく食べていただけるように心がけました。

行事食の他に、各ユニットごとに企画された調理レクリエーションの材料の準備、参加をしました。



H27.4.2 開設記念日



H27.5.5 こどもの日



H27.5.14 かつおのたたき



H27.6.12 デイ開設記念日



H27.7.7 七夕



H27.7.24 土用の丑の日



H27.9.6 敬老の日



H27.9.30 秋の味覚献立



H27.11.19 おいべっさん



H27.12.4 にぎり寿司



H27.12.24 クリスマス (洋食)



H27.12.25 クリスマス (和食)



H28.1.1 新年お祝い膳



H28.2.3 恵方巻き



H28.3.7 春の献立

# 介護業務

開設5年目を迎えました。昨年度は施設の設立期から円熟期への第一歩として菜の花の理念に沿った具体的な介護指針の明確化に取り組みました。

介護指針が明確になる事で各委員会に意味と発展をもたせていき全職員が継続性のある『菜の花の介護』を積み重ね、ご入居者様の『その人らしい生活』を支援していけるよう努めてきました。また平成27年4月に看取り委員会を新たに立ち上げました。暮らしの現場で看取る意味を思索しご家族様と共に最期まで寄り添うケアに向け支援していきます。

## 1、教育委員会

休憩時間を利用した30分研修、月1回各委員会による研修を実施しました。また27年度は介護福祉士の受験資格を得た職員も多数在籍している事から介護福祉士筆記試験対策の研修を開催しました。結果5名の職員の合格へ結びつきました。

より良いサービスの提供が出来る様、外部研修への参加推進や高齢者疑似体験を組み入れた研修など今後も知識と技術の習得に努めていきます。

## 2、摂食委員会

食事介助が作業にならないよう、昨年度は「おいしいひとさじ」をテーマに活動してまいりました。「その人の身になる」ことを体験から学ぶため入居者体験の研修を行ないました。実際に食事介助を受けることで、普段何気なく口に運んでいたスプーンを怖く感じたり、職員同士の何気ない会話が不快に感じたなど今までの介助を見直す意見をたくさんいただきました。食事の姿勢やスプーンが入る角度、一口の量や介助時の位置、何より職員の声掛けが温かみのある食事雰囲気を作りだしていると実感した研修でした。またお正月は初の試みとして夜食&ブランチを行ないました。大晦日に紅白歌合戦をご覧になりながらミニカップラーメンをすすられ、元旦の朝はゆっくり休み9時ごろに軽食を召し上がられたりのご家庭で味わえる当たり前のお正月を過ごしていただきました。来年度も『at home 家庭的であたたかな介護』を目指して具体的な取り組みを進めていきたいと思っております。

## 3、入浴・排泄委員会

26年度に引続き自然な排便をめざしサンファイバーの活用に取り組んでまいりました。自然な排便を促すためには「食事」「水分」「運動」「排泄」といった生活全般を見直すことが必要になってくるためまだまだ下剤と併用しての排便が目立っていますが中には明らかに便の状態が変化された方もおり少しずつですが効果も確認されています。また介護の重度化に伴いオムツの使用も増加傾向にあります。排泄ケアの基本は「トイレへの誘導」であることを再度確認し可能な限りトイレでの排泄を徹底しています。

『heart to heart 心と心が向き合う介護』の具体的指針として体の中からの声である尿意や便意に耳と心を傾けていくケアを目指していきたいと考えています。

## 4、感染症対策委員会

昨年度に引続き感染症対策の施設内研修を開催しました。また日ごろからの感染対策として職場に入る前に職員の手洗いうがいおよびユニット内環境整備をチェックリストにて徹底しました。11月から3月までの感染症強化期間中職員2名、ご入居者様1名がインフルエンザに罹患しましたが速やかな対応策によりいずれも感染拡大には至らずにすみました。感染症予防3原則である「発症させない、持ち込まない、広げない」を念頭に今後も『Healthy 健康をサポートする介護』を実践していきます。

## 5、身体拘束・事故対策委員会

昨年度同様身体拘束に対する施設の指針を周知、身体拘束ゼロを実践しています。

11月には身体拘束の勉強会を開催するとともに介護職員に疑似体験の場を設け、身体拘束によって奪われる高齢者の意思や尊厳について身をもって学んで頂きました。

研修後のアンケートからは身体抑制だけでなくスピーチロックについて多数の意見が上がりました。普段何気なく使用している言葉ですが受ける側に立つと「キツく言われたように感じた」「ほったらかしにされる気がした」と感想も聞かれました。次年度は「言葉による対応」の重要性を踏まえ、身体拘束の意味を掘り下げた活動を行ってくと共に理念の一つである『healing 心がほっと安堵する介護』とは何か？を委員会活動を通じ模索していきたいです。

事故対策委員会では介護事故防止・対応マニュアルに基づき、ヒヤリハットや介護事故が発生した場合は、速やかに報告書の作成をするとともに、事故対策委員会にて内容の検討を行いました。検討の結果を踏まえ必要と思われる知識や技術の普及に努めました。

## 6、看取り委員会

暮らしの現場で看取る意味を思索しご家族様と共に最期まで寄り添うケアに向け、必要なマニュアル作成や看取りを行う基本姿勢、医療との連携について検討を行いました。

看取り介護を特別なケアととらえるのではなく日常的なケアの延長線上にあるのとも考え、入居者様、御家族様の思いを受け止め日々の生活を支える事が「最期までその人らしさを支える」現場力の大切な役目と位置づけ来年度に向けての実践整備をおこなっていきます。

## 7、クラブ活動など

書道クラブ：第2、第4水曜日開催。若い頃に慣れ親しんだ筆を手にとられ、季節ごとの文字をしたためています。先生からいただく花丸や時に手直しも次回への励みに繋がっており参加されたご入居者様にも熱が入っています。

華道クラブ：第3水曜日開催。季節の花々に触れ、口々に「きれいね」と喜んで下さいます。麻痺がある方も参加しやすく、完成した作品をホールや居室に飾る事で、他のご入居者様や御家族様との楽しい会話に花を添えています。

手芸クラブ：第3金曜日開催。ティッシュボックスなどを作成しました。作品を作る過程だけではなく、完成した作品を使う事で新たな喜びにつなげることが出来ました。

絵手紙クラブ：第4金曜日開催。季節の風物詩を絵と言葉で表しメッセージを記しました。絵を描くに留まらず時には折り紙やちぎり絵を用いて素敵な作品が出来上がりました。

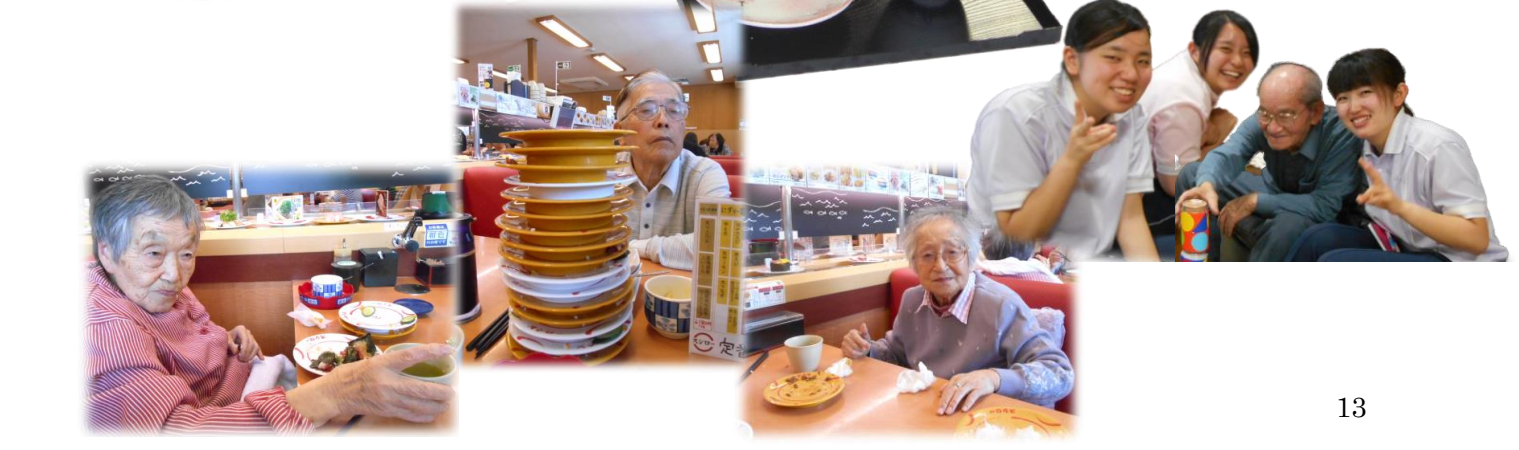
おしゃれクラブ：第3月曜日開催。出張理美容コゼットさんの協力をいただき女性の方々にマニキュアやお化粧を楽しんで頂きました。花を飾ったり、アロマをたいたりなど会場の雰囲気作りから始まりました。きれいになられたお母様をご覧になられご家族様からも喜びの声を多数いただきました。

舌鼓クラブ：5月新茶会、10月さんまBBQ、1月から3月お茶会開催。昨年度より開催しましたが季節を楽しめる活動となりました。美味しい食べ物をきっかけに和やかな交流が生まれました。

音楽クラブ：お誕生日のお祝いとしてユニットで懐メロや童謡を楽しみました。歌を唄う事で昔を思い出し気持ちのいいひと時を過ごせました。







平成 27 年度実施年間行事及びレクリエーション

全体行事

月日	内容	
7月1日～7月7日	七夕	各フロア
7月26日～8月17日	流しそうめん	各ユニット
9月6日	菜の花敬老会 お食事会	
9月19日	菜の花祭り (バザー・屋台・ゲーム)	各フロア
12月4日・10日・16日・25日	握りずし実演	各フロア
12月22日・24日	クリスマスケーキづくり	各ユニット

その他の行事

年月日	行事
4月2日	開設記念献立
4月27日	菜の花作品展 (-5月10日)
5月8日	母の日のチョコレートケーキ
5月23日	自衛隊静浜基地見学
7月8日	青島小学校2年生と交流
7月10日	青島小学校2年生と交流
7月17日	青島小学校2年生と交流
9月29日	お神輿練り歩き
10月2日	青島小学校2年生と交流
10月5日	青島小学校2年生と交流
10月8日	手揉み保存会より手揉み茶寄贈
10月16日	青島小学校2年生と交流
11月14日	常葉学生と交流



ユニット行事

年月	行事	ユニット
4月1日	花見ドライブ	瀬戸
4月2日	花見ドライブ	寿
4月3日	花見ドライブ	星
4月8日	花見ドライブ	富士
4月9日	花見ドライブ	烏帽子
4月22日	カレーを作ろう	瀬戸
5月11日	お天気も良いしちょっとドライブ	星
5月11日	お天気も良いしちょっとドライブ	寿
5月13日	お天気も良いしちょっとドライブ	聖
5月14日	お天気も良いしちょっとドライブ	星
5月15日	お天気も良いしちょっとドライブ	瀬戸
5月15日	調理レクホットケーキを作ろう	瀬戸
5月18日	お天気も良いしちょっとドライブ	星
5月20日	お天気も良いしちょっとドライブ	烏帽子
5月21日	お天気も良いしちょっとドライブ	富士
5月22日	お天気も良いしちょっとドライブ	聖
5月27日	お天気も良いしちょっとドライブ	星
6月17日	梅干しを作ろう	星
7月2日	音楽倶楽部	星
7月5日	七夕飾り	寿



7月23日	音楽倶楽部	瀬戸
8月1日	音楽倶楽部	寿
8月5日	音楽倶楽部	隼
8月15日	ちょっとお散歩	瀬戸
8月21日	音楽倶楽部	瀬戸
8月24日	レストランに行こう	烏帽子
9月2日	音楽倶楽部	寿
9月24日	音楽倶楽部	富士
10月1日	音楽倶楽部	聖
10月14日	音楽倶楽部	聖
10月15日	音楽倶楽部	聖
10月15日	コスモス散策	烏帽子
10月28日	ドライブ	烏帽子
11月4日	音楽倶楽部	富士
11月6日	音楽倶楽部	星
11月13日	警察官研修生と交流	瀬戸
11月17日	音楽倶楽部	富士
11月21日	近くを散策	寿
12月1日	ドライブ せとやさんさん市	寿
12月8日	音楽倶楽部	寿
12月11日	おやつレクデコどら	瀬戸
12月15日	音楽倶楽部	星
12月16日	みかん狩り	烏帽子
12月18日	鍋パーティ	寿
12月24日	音楽倶楽部	3階
1月15日	音楽倶楽部	聖
1月15日	音楽倶楽部	烏帽子
1月15日	音楽倶楽部	聖
1月19日	音楽倶楽部	瀬戸
1月21日	誕生会	瀬戸
1月21日	音楽倶楽部	星
2月3日	豆まき大会	星
2月18日	音楽倶楽部	富士
2月19日	音楽倶楽部	星
2月23日	音楽倶楽部	星
3月4日	音楽倶楽部	寿
3月10日	音楽倶楽部	富士
3月11日	音楽倶楽部	寿
3月24日	音楽倶楽部	隼
3月30日	音楽倶楽部	瀬戸



### ボランティア

年月日	行事
4月10日	ボランティア大正琴
4月24日	ボランティアピアノとフルートのコンサート
4月27日	ボランティアFu〜風
5月13日	ボランティアとっつこうくっつこう
5月22日	ボランティアオカリナ・フラダンス・大正琴

6月26日	ボランティアサックス演奏
6月27日	ボランティアかみさまのおもちやばこ
7月1日	ボランティアとつこうくつつこう
7月15日	ボランティアFu~風
7月31日	ボランティアグルーポカーニャ
8月5日	ボランティアめーぶる
8月7日	ボランティアサックス演奏
8月31日	ボランティアめーぶるコンサート
9月14日	ボランティアブルース会
11月4日	ボランティアとつこうくつつこう
11月6日	ボランティアFU~風
11月9日	ボランティア古典芸能の会
11月10日	ボランティア市川教室
12月9日	ボランティア乙女椿
1月22日	ボランティアグルーポカーニャ
2月18日	ボランティア市川教室



### 倶楽部

年月日	倶楽部
4月20日	園芸倶楽部 (寄せ植えを作ろう)
4月23日	華道倶楽部
4月24日	絵手紙倶楽部
5月8日	手芸クラブ
5月13日	書道倶楽部
5月27日	書道倶楽部
5月29日	絵手紙倶楽部
5月29日	舌鼓倶楽部 新茶と和菓子
6月11日	書道倶楽部
6月12日	手芸クラブ
6月17日	華道倶楽部
6月24日	書道倶楽部
6月26日	絵手紙倶楽部
7月8日	書道倶楽部
7月16日	華道倶楽部
7月17日	手芸倶楽部
7月22日	書道倶楽部
7月24日	絵手紙倶楽部
7月27日	おしゃれ倶楽部
8月12日	書道倶楽部
8月19日	華道倶楽部
8月26日	書道倶楽部
8月28日	絵手紙倶楽部
9月4日	華道倶楽部
9月11日	手芸倶楽部
9月11日	書道倶楽部
9月24日	書道倶楽部
9月25日	絵手紙倶楽部
10月8日	舌鼓クラブ 秋刀魚 BBQ



10月9日	手芸倶楽部
10月14日	書道倶楽部
10月16日	絵手紙倶楽部
10月28日	華道倶楽部
10月28日	書道倶楽部
11月11日	書道倶楽部
11月6日	絵手紙倶楽部
11月16日	おしゃれ倶楽部
11月18日	華道倶楽部
11月25日	書道倶楽部
12月9日	書道倶楽部
12月21日	おしゃれ倶楽部
12月22日	華道倶楽部
12月22日	書道倶楽部
1月13日	書道倶楽部
1月18日	おしゃれ倶楽部
1月15日	手芸倶楽部
1月18日	おしゃれ倶楽部
1月22日	絵手紙倶楽部
1月27日	華道倶楽部
1月28日	書道倶楽部
1月29日	舌鼓倶楽部
2月10日	書道倶楽部
2月15日	おしゃれ倶楽部
2月19日	舌鼓倶楽部
2月24日	華道倶楽部
2月24日	書道倶楽部
2月26日	絵手紙倶楽部
3月9日	書道倶楽部
3月18日	華道倶楽部
3月19日	手芸倶楽部
3月22日	書道倶楽部
3月25日	絵手倶楽部



## ショートステイ菜の花 事業報告

定員：20名 特別養護老人ホーム菜の花併設

ショートステイ菜の花は4年目に突入し、毎月5～6名程の新規利用者と契約、平成27年12月と平成28年3月の月間稼働率は、前年度を上回る結果となりました。

カラオケ、おやつ作り、流しそうめん等のレクリエーション、川根温泉の足湯や冬季イルミネーションへのドライブ外出にも本格的に力を入れショートステイのフユニット内も日々賑わいを見せております。

しかし、平成27年9月に入り相談員の交代等により、月間稼働率は60%台に低迷しました。また新規の方が初めて利用した時に満足感を得られず、その後もリピーターとして利用される利用者様が少ないことも課題としてあげられます。

感染症に関しては疑いのある利用者様の早期対応等により集団発生に至る事はありませんでした。

平成28年度は年間稼働率80%以上を目標に掲げ営業活動を図っていきます。そして利用者一人一人が「ショートステイを利用してよかった。」「また来たい。」と思う明るいユニット作りを今後も行なっていきます。

### 利用状況

実人員	延人数	1日あたり人員	1人あたり日数	稼働率
716	5381	14.74人	7.52	73.7%

### 利用者数 実人員

月	男	女	計
4	19	37	56
5	22	38	60
6	18	43	61
7	23	43	66
8	23	39	62
9	19	39	58
10	20	41	61
11	19	39	58
12	22	38	60
1	23	38	61
2	18	38	56
3	15	42	57
計	241	475	716

### 利用者延べ人数

月	男	女	計
4	136	317	453
5	118	351	469
6	114	332	446
7	137	355	492
8	140	307	447
9	102	280	382
10	133	302	435
11	132	301	433
12	153	341	494
1	146	305	451
2	132	309	441
3	114	324	438
計	1557	3824	5381



# デイサービス菜の花 事業報告

定員 : 20名 特別養護老人ホーム菜の花併設

営業日 : 月曜日から土曜日 (年末年始を除く)

営業時間 : 午前 9 時 30 分～午後 4 時 45 分までの 7 時間 15 分

デイサービス菜の花では平成 27 年 8 月より個別機能訓練を開始いたしました。筋力維持向上を目指す利用者様大変喜ばれております。毎日の集団体操も 3 種類以上行ない、機能訓練に力を入れました。また、毎月さまざまな行事を実施し利用者様の心身の活性化を図りました。調理・おやつレクは男性利用者様にも新しい刺激となり人気のレクとなっています。その他にも春夏秋冬の運動会、外出行事、季節行事等レク活動の充実や、小学生との世代間交流、大学生ボランティア受け入れ等で社会性や生きがいを持てるような取組みを行ないました。

今年度は既存利用者様の増回や市内居宅支援事業所からのご紹介が増え、稼働率が昨年度 (35%) に比べ大幅に上昇 (56%) しました。

## 利用人数

	利用人数 (人)	延人数 (人)	営業日数 (日)	平均利用 (人)	利用率 (%)
4 月	26	210	26	8.1	40.5
5 月	26	229	26	8.8	44.0
6 月	31	279	26	10.7	53.5
7 月	32	300	27	11.1	55.5
8 月	33	267	26	10.3	51.5
9 月	33	286	25	11.4	57.0
10 月	33	306	27	11.3	56.5
11 月	32	271	25	10.8	54.0
12 月	34	289	26	11.1	55.5
1 月	37	294	24	12.3	61.5
2 月	40	356	25	14.2	71.0
3 月	42	393	27	14.6	73.0
計	399	3480	310	11.22	56.1





# 居宅介護支援事業所菜の花 事業報告

## 事業の概要

要介護者が自宅での生活を続けられるように居宅サービス計画の作成等を行います。  
利用者数の増加に伴い平成 28 年 1 月より兼務で 1 名、職員が入職しました。  
平成 28 年 1 月より 1.5 人体制で運営しております。

平成 27 年度の事業実績は新規契約 33 件、契約終了 10 件、年度末の担当件数 39 件になりました。

## 居宅サービス計画作成数の推移

	要支援		要介護					計(予防は×0.5件)
	1	2	1	2	3	4	5	
4月	1.5	1.5	8	5	4	2	0	22
5月	2	1.5	8	5	5	3	0	24.5
6月	2	2	9	5	5	2	0	25
7月	1.5	2	10	5	7	2	0	27.5
8月	1.5	2	10	5	7	1	0	25.5
9月	1.5	2	8	6	8	0	1	26.5
10月	1.5	2	8	7	7	0	1	26.5
11月	1.5	2.5	8	9	6	0	1	28
12月	1.5	2.5	11	9	6	0	1	31
1月	1.5	2.5	15	9	6	1	1	36
2月	1.5	2.5	17	9	5	2	1	38
3月	1.5	2.5	17	10	5	2	1	39

## 医務計画（健康サポートセンター報告）

### < 実施可能な医療行為 >

① 褥瘡処置 ……………	02名
② 浣腸摘便 ……………	10名
③ 人工肛門 ……………	03名
④ インスリン注射 ……………	01名
⑤ 簡単な創処置 ……………	02名
⑥ 在宅酸素療法 ……………	01名
⑦ 胃瘻経管 ……………	00名
⑧ 薬剤管理 ……………	70名
⑨ バルーン管理 ……………	02名

### < その他の医療行為 >

1 感染症対策	
① インフルエンザ ……………	01名
② 疥癬 ……………	00名
③ 「MRSA」 ……………	00名
④ 結核 ……………	00名

### < お亡くなりになった方 >

1 「看取り」で亡くなった方 ……	17名
2 「病院」で亡くなった方 ……	02名
① 藤枝市立総合病院 ……………	01名
② 平成記念病院 ……………	01名
3 「施設」で亡くなった方 ……	02名

### < 医務会議（健康サポートセンター会議） >

毎月1回

### < 急変時の対応 >

1 救急車にて救急搬送先

① 藤枝市立総合病院 ……10名

### < 健康診断 >

1 入所者定期健康診査

① 実施期間 平成27年10月02日～12月11日

② 実施機関 ほしのクリニック

③ 実施人数 63名 )

④ 実施内容 胸部レントゲン・心電図・血液検査・尿検査

⑤ 費用 施設負担（検査内容により家族負担あり）

### < 予防接種 >

1 インフルエンザ予防接種

① 実施期間 平成27年11月10日～11月19日

② 実施医師 嘱託医 星野正明先生

③ 実施場所 菜の花各ユニット

④ 実施人数 66名

# ボランティア受入報告

## 1. 日常生活支援と趣味活動支援ボランティア

	開催日	内容	主催者	来所人数
1	4/10	大正琴	静岡紫翠会ハーモニックメイト	6名
2	4/24	ピアノ演奏	福地ピアノ教室	1名
3	4/27	尺八・舞踊	FU〜風	4名
4	5/7	傾聴ボランティア	えがお	6名
5	5/13	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	9名
6	5/22	大正琴、フラダンス	市川教室	12名
7	6/4	傾聴ボランティア	えがお	4名
8	6/26	サクソ演奏	岡田智行	1名
9	6/27	合奏	かみさまのおもちやばこ	7名
10	7/1	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	9名
11	7/15	尺八・舞踊	FU〜風	4名
12	7/31	フォルクローレの演奏	グルーポカーニャ	1名
13	8/5	フルートアンサンブル	めーぷる	2名
14	8/7	サクソ演奏	岡田智行	1名
15	8/31	フルート ピアノ	奈津子先生&綾子 サマーコンサート	2名
16	9/2	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	7名
17	9/6	敬老会 ピアノ演奏	福地ピアノ教室	1名



	開催日	内容	主催者	来所人数
18	9/11	大正琴	市川教室	3名
19	9/14	フラダンス	ブルースカイ	7名
20	11/4	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	8名
21	11/6	尺八・舞踊	FU〜風	3名
22	11/9	舞踊	古典芸能の会	8名
23	11/10	大正琴	市川教室	3名
24	12/10	歌	乙女椿	13名
25	1/6	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	8名
26	1/22	フォルクローレ演奏	グルーポカーニャ	1名
27	2/18	大正琴	市川教室	3名
28	3/2	読み聞かせ	とっつこうくっつこう	8名



# 消防・防災 事業報告

## 1 消火・通報・避難・救護・総合訓練

平成 27 年 7 月 1 日 10:00~11:00

参加者 30 名

訓練内容

通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して実施。  
避難終了後、職員・一部のご利用者で水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、  
消防設備の取扱いについては、点検業者からの説明を受けました。

平成 27 年 11 月 2 日 10:00~11:00

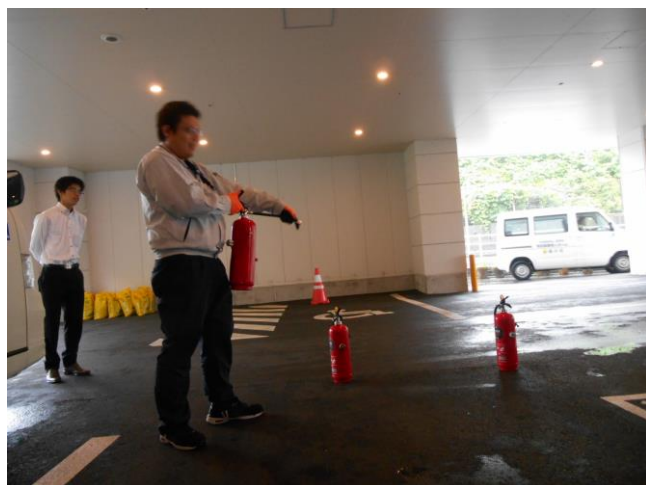
参加者 30 名

訓練内容

通報訓練、消火訓練、避難訓練を連動して実施。  
避難終了後、職員・一部のご利用者で水消火器を使用して初期消火訓練を実施し、  
消防設備の取扱いについては、点検業者からの説明を受けました。

## 消防用設備法定点検

- ① 平成 27 年 9 月 28 日 全設備異常なし
- 平成 28 年 3 月 28 日 全設備異常なし



## 寄付・寄贈 報告

年月日	寄贈者	品目・数量
平成 27 年 10 月 8 日	藤枝市茶手揉み保存会	手揉み茶
平成 28 年 1 月 7 日	公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団	車両 (タント)
	日産プリンス静岡販売株式会社	リクライニング車椅子



# 平成 27 年度 苦情対応報告

平成 28 年 3 月 31 日  
苦情解決管理責任者 川口節子

菜の花は皆様のご支援の基、5年目を迎えることができました。  
職員も様々な貴重な体験を通し、又皆様からの叱咤激励を戴きながら少しずつではありますが、基盤ができて来た様に感じています。  
本年度戴きました苦情は下記の 12 件でございます。  
皆様からの苦情やご意見、ご要望が成長へと繋がると信じて居ります。是非何なりとお寄せ頂きます様お願い申し上げます。

## 記

- 1 期間 平成 27 年 04 月 01 ~ 平成 28 年 03 月 31 日
- 2 件数 12 件
- 3 事業所別
  - ・デイサービス菜の花 3 件
  - ・ショートステイ菜の花 5 件
  - ・特別養護老人ホーム菜の花 4 件



## 内部研修報告 一覧

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者 職種	参加者氏名	研修内容
4月20日	施設ケアプランについて	福与	地域交流室	介護	紅林・山内・早川・松浦	サービス計画書によるプラン作成の研修
4月11日	感染対策	川口	地域交流室	介護	飛驒・望月・曾根・小長谷・石川・紅林・清水・金子・早川	感染対策と高齢者及び職員の健康管理について
5月1日	移乗について	大関	地域交流室	介護	横山・山内・杉本紅林・天野・松浦・井戸端・金子	機能訓練指導員による移乗動作の研修
5月6日	盲目者の接し方について	岩本	地域交流室	介護	岡安・吉越・塩谷・松浦・小池・横田川	巡視、巡回の注意点。接し方
5月5日	食中毒について	奥津	地域交流室	介護	渡辺・杉本・塚本・松浦森田・大関・研太	食中毒とは、手洗いの方法について
5月12日	食中毒について	奥津	相談室	介護	岡安・吉田	食中毒とは、手洗いの方法について
5月19日	食中毒について	奥津	相談室	介護	野上・白瀧・米谷・早川・福与・山内・井戸端	食中毒とは、手洗いの方法について
5月26日	食中毒について	奥津	地域交流室	介護	曾根・山内・杉本・西井戸・中村・藤原	食中毒とは、手洗いの方法について
6月18日	AED使用方法について	志太消防本部 丸山	地域交流室	介護他	鈴木知・西井戸・金子・福代・早川・柴山・西嶋・池村・紅林・村松鉄・杉本律	AEDの使用方法及び取扱い注意点の説明と実習

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者 職種	参加者氏名	研修内容
6月22日	AED使用方法について	志太消防 本部 丸山	地域交流室	介護他	杉本侑・山内健・林・塚本・ 木下・曾根那・井戸端・杉 本研・贅	AEDの使用方法及び取扱い注意点の説明と実 習
6月23日	嘔吐物処理	杉本律	地域交流室	介護	松浦・鈴木・塚本・曾根・ 深瀬・山内聖	ノロウイルス時の嘔吐の特徴と処理方法及 び実習
6月23日	嘔吐物処理	杉本律	地域交流室	介護	梅原・小長谷・早川	ノロウイルス時の嘔吐の特徴と処理方法及 び実習
9月9日	ソリューションウォーター 一研修	りす医療 器 西村	地域交流室	介護・ 看護他	川口・杉本侑・松浦・村松 多・大関・奥津・池谷・大 石・水原・片山・渡邊久・ 村松鉄・紅林	ソリューションウォーターの効果・使用方法
9月24日	ソリューションウォーター 一研修	りす医療 器 西村	地域交流室	介護・ 用務他	斎藤・渡邊徹・杉本律・原 崎・大畑・中村・福與・井 戸端・村松鉄	ソリューションウォーターの効果・使用方法
7月23日	感染対策	杉本律	地域交流室	介護	贅・横山・紅林・渡辺・小 野田・岸端・鈴木・中村・ 福与藤原・大関	うがいの重要性。手洗い法
〃	酸素ボンベの取扱い	川口	地域交流室	介護		酸素ボンベの取扱い
10月5日	摂食委員会	奥津	地域交流室	介護	16名	「美味しいひとさじ」食事介助の仕方に付い て体験
10月13日	摂食委員会	奥津	地域交流室	介護	14名	〃

開催年月日	研修名	主催者	会場	参加者職種	参加者氏名	研修内容
10月22日	摂食委員会	奥津	地域交流室	介護	8名	〃
10月29日	介護福祉士受験対策	望月	地域交流室	介護	飛騨・杉本侑也・桜井・早川・小池	人間関係と子コミュニケーション
11月5日	介護福祉士受験対策	石原白瀧	地域交流室	介護	設楽・塩谷・深瀬・米山・大石	社会の理解
11月10日	介護福祉士受験対策	柴山池村	地域交流室	介護	望月・山下	介護の基本
11月12日	介護福祉士受験対策	片岡	地域交流室	介護	渡辺・青島Ns	事故対策。身体拘束
11月18日	看取りケア	川口	地域交流室	介護	早川、佐藤、望月	看取り指針の説明と看取りの実際。



## 外部研修報告 一覧

開催年月日	研修名	主催者	研修会場	参加者職種	参加者氏名	内容	研修結果報告
平成 27 年 4 月 17 日	監事監査研修会	静岡県社会福祉協 議会	グランシップ	事務課長	西井戸靖	社会福祉法人における監事による 監査機能の充実、資質及び能力の向 上を図る	
4 月 22 日	施設見学	菜の花教育委員会	晃の園	介護職	望月俊彦 曾根那古美	他施設を見学し長所を当施設の運 営に生かす	他施設を見学し長所を当施設 の運営に生かす
5 月 19 日	介護基礎研修	静岡福祉医療専門 学校	静岡福祉医療専 門学校	介護職	杉本侑也	基礎的介護技術の復習とアドバイ ス・意見交換・介護職の動きについ て学ぶ	
6 月 24 日	施設見学	菜の花教育委員会	晃の園	介護職	塚本千嘉 鈴木知子	他施設を見学し長所を当施設の運 営に生かす	他施設を見学し長所を当施設 の運営に生かす
6 月 30 日	21 世紀委員会接遇 マナー研修会	静岡県老施協 21 世紀委員会	静岡音楽館 AOI	介護職	曾根那古美	接客マナーの基本、接客スキルの向 上	接客マナー5 原則、言葉遣い、 敬語の使い方、動作、電話対応 などを学ぶ
7 月 3 日	平成 27 年度 看 護管理者会総会	静岡県看護協会	静岡県総合研修 所もくせい会館	施設長	川口節子	「2025 年以降の医療・福祉を考え る」講義	
7 月 23 日	いきいき職場づく りセミナー	介護労働安定セン ター	男女共同参画セ ンターあざれあ	事務課長	西井戸靖	介護人材確保のための雇用管理改 善について学ぶ	
8 月 6 日	第 7 回静岡県高齢 者福祉研究大会	静岡県老人福祉施 設協議会	グランシップ	介護職	岸端毅 野上初美 横田川颯志	介護サービスの質の向上を目指し、 各事業所が取り組んだテーマと実 績についての発表	各自が関心のある演題の発表 を聞くことにより、職場に帰っ てから業務に活かせる気づき を得ることができた

開催年月日	研修名	主催者	研修会場	参加者職種	参加者氏名	内容	研修結果報告
8月21日	雇用管理責任者講習	介護労働安定センター	静岡労政会館	事務課長	西井戸靖	募集・採用、賃金、労働時間等の介護事業所の雇用管理の基本を学ぶ	パートタイム労働法、雇用管理のポイント、採用と労働条件などについて具体的な説明を聞く
9月5日	「自分らしい最後の迎え方」グリーフケアを考える	静岡県看護協会	静岡県看護協会	相談員	村松多加代	看取りケア、グリーフケアの大切さについて学ぶ	実際の事例を用いながら看取りの際のご家族の感情変化や関わり方などを学ぶ
9月16日	施設見学	菜の花教育委員会	晃の園	介護職	岡安佳代子 片岡孝治	他施設を見学し長所を当施設の運営に生かす	他施設を見学し長所を当施設の運営に生かす
9月27日	静岡県キャラバンメイト養成研修	藤枝市地域包括ケア推進室	菊川市総合保険福祉センター	介護職	坂田あゆみ	認知症サポーター講座の指導者を養成する	認知症サポーター講座の計画作成から開催準備、開催、実施報告書提出までの流れを学習
9月30日	介護力向上研修研究発表	静岡県老人福祉施設協議会	静岡県総合社会福祉会館	介護職	沢本早代 西嶋真季子	第7回高齢者福祉研究大会において優秀賞に選ばれた6題についての詳細発表	施設での優秀な取り組みについて情報共有することで介護力の向上を目指す
10月2日	介護現場のリスクマネジメント	静岡県老人福祉施設協議会	静岡県総合社会福祉会館	施設長 相談員 真介護職	川口節子 秋山智宏 村松多加代 片岡孝治	リスクマネジメントの説明、事故発生から説明、その後の対応等について学ぶ	事故発生を予見して事前説明に含めることや事故発生時の対応、家族への接し方等について学ぶ
10月21日	静岡県個室ユニット型施設連絡空き第2回研修会	静岡県個室ユニット型施設連絡会	特別養護老人ホームすずらん	施設長 介護職	川口節子 堀田隆弘 大塚篤樹	ユニットリーダーが抱えている悩みをテーマにグループディスカッションを行う	他施設の取り組みやユニットリーダーとの話し合いを通して職場でのサービス向上、問題解決の気づきを得る
11月5日	身体拘束廃止推進看護実務者研修	静岡県看護協会	静岡県看護協会会館	看護師	小野まさ子	各施設の現場において医療的な観点から身体拘束廃止の取り組みを行うための知識・技術を習得する	

開催年月日	研修名	主催者	研修会場	参加者 職種	参加者氏名	内容	研修結果報告
11月9日	より良い高齢者ケアを考えるセミナー	静岡県健康福祉部 福祉指導課	しずぎんホール	介護職	堀田隆弘	利用者様が笑顔になり、その人らしく暮らしていただくための講演と実技講習	「お年寄りに元気になってもらうためのワザ」と題する講演を聞いた
11月21日	感染予防対策	静岡県看護協会	静岡県看護協会 会館	看護師	小野まさ子	標準予防策と感染別予防策、保健所への届出、他医療機関との連携等について学ぶ	
11月26日	地域医療と介護・福祉をつなぐ会	藤枝市立総合病院	藤枝市立総合病院	介護職	福与浩史	地域で使用する口腔ケアマニュアルの説明とその演習	
11月27日	静岡県結核予防会 講演会	公益財団法人静岡県 結核予防会	静岡県男女共同 参画センター	看護師	小野まさ子	医療従事者が知っておくべき結核の基礎知識と高齢化社会に向けての結核対策	
12月6日	平成27年度「感染 対策セミナー」	静岡県病院協会	グランシップ	看護師	小野まさ子	結核、尿路感染証、ハウスキーピング、集団感染症などの対策を学ぶ	
12月23日	介護技術研修 応 用編	一般社団法人静岡 県介護福祉士会	静岡県総合社会 福祉会館	介護職	曾根那古美	三大介護の実践について	
平成28年1 月16日	介護技術研修 基 礎編	一般社団法人静岡 県介護福祉士会	特別養護老人ホ ーム愛華の郷	介護職	福与浩史 望月俊彦 杉本侑也 山内凌	日常生活の介護、体を動かすための介護について学ぶ	ただのお手伝いではなく介護の専門職としての心構えや福祉用具を用いた実践を行った
2月3日	平成27年度虫部 支部総会及び管理 者研修	静岡県老人福祉施 設協議会	静岡グランドホ テル中島屋	施設長	川口節子	社会福祉法人を取り巻く経営環境についての講義	

開催年月日	研修名	主催者	研修会場	参加者 職種	参加者氏名	内容	研修結果報告
2月17日	平成27年度静岡県看護管理協会第2回研修会・情報交換会	静岡県看護管理者会	静岡市山口駅前ビル	施設長	川口節子	「平成28年度 診療報酬改定が施設に与える影響」講義	今後の診療報酬改定に伴う具体的内容について講義を聞いた
2月18日	身体拘束廃止フォーラム	一般社団法人静岡県介護福祉士会	グランシップ中ホール	施設長 介護職	川口節子 片岡考治 横田川颯志	身体拘束はやむを得ないといった固定観念の是正。身体拘束廃止の意義を理解し、よりよいケアの実現にむけての取組を促進する	高齢者の権利擁護と身体拘束廃止についての講義及びパネルディスカッション
2月24日	メンタルケア研修	静岡県老協 21世紀委員会	静岡音楽館 7階講堂	介護職	白瀧友美 野上初美	リーダーがやらなければならないメンタルケアを意識した職場作り	ストレスチェック制度の導入からストレス解決方法について学んだ
2月26日	静岡県福祉サービス第三者評価事業啓発研修会	静岡県健康福祉部福祉指導課	静岡県男女共同参画センター	事務課長	西井戸靖	第三者評価について、第三者評価の模擬体験、第三者評価の受審のメリットと上手な活用について説明を受ける	
2月26日	社会福祉法人による地域貢献事業に係る話し合いの開催について	社会福祉法人藤枝市社会福祉協議会	福祉センターきすみれ	施設長	川口節子	生活困窮者自立支援事業、成年後見制度についての話し合い	グループワークにより悩みや解決方法などを情報共有することで今後の事業に活かしていく
3月8日	第2回静岡県看護協会・看護連盟合同研修会	静岡県看護協会	静岡県看護協会	施設長	川口節子	新オレンジプランが発表され、今後の認知症高齢者の増加が見込まれる中、認知症看護に視点を向けた取り組みについて情報を共有する	グループホーム内での認知症ケア、人形劇による対応を見て注意点などを学んだ

開催年月日	研修名	主催者	研修会場	参加者 職種	参加者氏名	内容	研修結果報告
3月11日	福祉の「広報」応援講座・広報誌づくりのポイント	静岡県社会福祉協議会	静岡市産学交流センター	事務職 相談員	中村瑞穂 原崎尚子 藤原真利子	広報誌を専門家の視点で添削を行い、問題点や発見を共有することで、より伝わる広報誌づくりについて学ぶ	広報誌の役割、内容、デザインの工夫により、読みやすく、読む気にさせる、好奇心をわかせる、意味が分かりやすい広報誌とするポイントについて学んだ
平成27年 7月17日 ～ 平成27年 12月2日	認知症介護実践リーダー研修	一般社団法人静岡県介護福祉士会	静岡県総合社会福祉会館	介護職	望月由紀子	高齢者介護の実践者が知識・技術をさらに深め指導者となるよう養成する	
平成27年 9月28日 ～ 平成27年 12月22日	認知症介護実践者研修	一般社団法人静岡県介護福祉士会	静岡県総合社会福祉会館	介護職	堀田隆弘	認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成する	認知症介護の理念、生活の捉え方、医学的・心理的理解、家族の理解等について学んだ。
平成27年 9月9日 ～ 平成28年 1月20日	身体拘束廃止推進員養成研修	一般社団法人静岡県介護福祉士会	静岡県総合社会福祉会館	介護職	片岡考治	権利擁護や身体拘束廃止に関する姿勢及び実践的手法を修得する	





